

# 第54回 東北地区高等専門学校体育大会 剣道競技

平成29年6月30日(金)～7月2日(日)

主管 仙台高等専門学校 名取キャンパス

会場 宮城県武道館



## 目 次

1. 大会要項	1
2. 今大会における全国大会出場チーム・選手数	4
3. 剣道競技年度別成績一覧	5
4. 競技役員	8
5. 剣道競技 競技要項	9
6. 競技日程および連絡事項	12
7. 組合せ表	13

## 第54回 東北地区高等専門学校体育大会 大会要項

1. 趣 旨 東北地区高等専門学校における体育の健全な発達と普及を図るとともに、学生相互の親睦に資することを目的とする。
2. 主 催 東北地区高等専門学校体育連盟
3. 大会実行組織 東北地区高等専門学校体育連盟競技・運営専門委員会
4. 統括主管校 鶴岡工業高等専門学校
5. 競技開催校 八戸工業高等専門学校 一関工業高等専門学校  
仙台高等専門学校名取キャンパス 仙台高等専門学校広瀬キャンパス  
秋田工業高等専門学校 鶴岡工業高等専門学校  
福島工業高等専門学校
6. 後 援 秋田県、秋田県教育委員会、(公財)宮城県体育協会、(公財)秋田県体育協会、一関市、秋田市、鶴岡市、いわき市、秋田市教育委員会、鶴岡市教育委員会、いわき市教育委員会、(一社)一関市体育協会、仙台市体育協会、(一財)秋田市体育協会、(NPO)鶴岡市体育協会、いわき市体育協会、(一財)山形陸上競技協会、山形県バレーボール協会、(一社)秋田県サッカー協会、秋田県バドミントン協会、岩手県ソフトテニス連盟、一関市ソフトテニス協会、岩手県柔道連盟、一関柔道協会、青森県ラグビーフットボール協会、青森県卓球協会、宮城県高等学校野球連盟、宮城県ハンドボール協会、(一社)福島県水泳連盟、(一財)福島県バスケットボール協会、宮城県テニス協会、宮城県剣道連盟
7. 参 加 校 八戸工業高等専門学校 一関工業高等専門学校  
仙台高等専門学校名取キャンパス 仙台高等専門学校広瀬キャンパス  
秋田工業高等専門学校 鶴岡工業高等専門学校  
福島工業高等専門学校
8. 大会期日 平成29年 6月30日(金)～ 7月 2日(日)  
平成29年10月20日(金)～10月24日(火) : ラグビーフットボール
9. 競技種目・競技日程・競技会場・競技開催校 一覧表のとおり
10. 事務局 大会事務局を、統括主管校に置く。  
各種目毎の事務局を、当該競技実行委員会に置く。

11. **競技方法** 各種目別競技実施要項による。
12. **参加資格**
- (1) 参加選手は、東北地区の高等専門学校に在籍している学生（外国人留学生を含む。）で、校長が出場を認め、健康証明のある者とする。
  - (2) 参加チーム及び参加選手は、当該年度に各競技団体等に加盟登録した者とする。なお、加盟登録を証明できる文書の写しを、代表者会議の席上で、競技委員長に提出する。ただし、女子の団体種目はその限りではない。
  - (3) 本大会は、全国高専体育大会の参加資格に基づいて予選を兼ねるものとする。
  - (4) 日本高等学校野球連盟に加盟した学校の3年生までの者は、硬式野球競技に参加できない。ただし、年齢上加盟できない者は参加できる。
13. **表彰**
- (1) 団体戦……上位3位まで賞状、優勝校には優勝杯並びにメダルを授与する。
  - (2) 個人戦……上位3位まで賞状、優勝者にはメダルを授与する。
  - (3) 3回連続団体優勝校にはレプリカを授与する。
14. **参加申込** 各種目別競技実施要項に定めた方法による。
15. **競技組合せ** 各種目別競技実施要項に定めた方法による。
16. **メンバー変更**
- (1) 全競技の監督、コーチ及びマネージャーの変更は、代表者会議の席上で口頭により申し出れば認められる。
  - (2) 選手の変更については、代表者会議の席上で競技委員長に「選手変更届(様式1)」と写し7部を提出し、承認を得るものとする。  
ただし、水泳競技の選手変更は一切認めない。
17. **開会式及び閉会式** 各種目別競技実施要項に定めた方法による。
18. **個人情報の取扱い**
- (1) 競技結果について、個人名などをホームページ、報道等に公表して欲しくない者は、学校を通じて競技実行委員会事務局に申し出てください。事前に申し出のない場合は、公表します。
  - (2) 「独立行政法人等の保有する個人情報保護に関する法律」に基づき、大会参加申込書等により取得した個人情報は、大会運営、結果公表等の目的以外には使用いたしません。
19. **その他**
- (1) 選手の競技中の負傷については、競技開催校側が応急処置を施すが、その後の処置は当該校で行う。
  - (2) 参加学生は、健康保険証又は同写しを持参すること。
  - (3) 独立行政法人日本スポーツ振興センター所定の用紙を各学校で持参すること。
  - (4) 全国大会に出場できるチーム数及び選手数(別表 今大会における全国大会出場チーム・選手数)は、全国高等専門学校体育大会開催規則(第10条)及び各種目別全

国大会競技実施要項による。

- (5) 個人競技の全国大会出場権を得た者が、その後の不慮の事故等により登録不可能となった場合は次位の者が出場権を得るものとする。

## 今大会における全国大会出場チーム・選手数

種目	男子		女子		備考
	団体	個人	団体	個人	
陸上競技	—	(15種目) 3名	—	(4種目) 2名	同一校からは2名以内。 リレーは2チーム以内。
バレーボール	1チーム	—	1チーム	—	
サッカー	1チーム	—	—	—	
バドミントン	1チーム	シングルス 2名	1チーム	シングルス 2名	
		ダブルス 2組		ダブルス 2組	
ソフトテニス	1チーム	ダブルス 3ペア	—	ダブルス 2ペア	
柔道	2チーム	各階級 2名	—	各階級 3名	
ラグビーフットボール	1チーム	—	—	—	
硬式野球	1チーム	—	—	—	
バスケットボール	1チーム	—	1チーム	—	
卓球	1チーム	シングルス 2名	—	シングルス 2名	
		ダブルス 2組		ダブルス 2組	
水泳競技	—	3名 リレー:2チーム	—	2名	各校1種目につき2名まで。
ハンドボール	1チーム	—	—	—	
テニス	1チーム	シングルス 2名	—	シングルス 2名	
		ダブルス 2組		ダブルス 2組	
剣道	1チーム	4名	1チーム	2名	

# 剣道競技 年度別成績一覽

(団体戦) [第1回～第53回]

回	年度	順位	
1	昭和 39	主管校	福島工業高等専門学校
		優勝	福島
		2位 3位	秋田 鶴岡・八戸
2	昭和 40	主管校	八戸工業高等専門学校
		優勝	八戸
		2位 3位	福島 鶴岡・秋田
3	昭和 41	主管校	宮城工業高等専門学校
		優勝	宮城
		2位 3位	八戸 福島・鶴岡
4	昭和 42	主管校	鶴岡工業高等専門学校
		優勝	鶴岡
		2位 3位	福島 宮城・八戸
5	昭和 43	主管校	秋田工業高等専門学校
		優勝	秋田
		2位 3位	宮城 八戸・鶴岡
6	昭和 44	主管校	一関工業高等専門学校
		優勝	鶴岡
		2位 3位	福島 八戸・宮城
7	昭和 45	主管校	鶴岡工業高等専門学校
		優勝	鶴岡
		2位 3位	八戸 福島
8	昭和 46	主管校	福島工業高等専門学校
		優勝	秋田
		2位 3位	宮城 福島
9	昭和 47	主管校	八戸工業高等専門学校
		優勝	八戸
		2位 3位	秋田 鶴岡
10	昭和 48	主管校	宮城工業高等専門学校
		優勝	宮城
		2位 3位	鶴岡 八戸
11	昭和 49	主管校	秋田工業高等専門学校
		優勝	福島
		2位 3位	秋田 鶴岡
12	昭和 50	主管校	一関工業高等専門学校
		優勝	八戸
		2位 3位	一関 福島
13	昭和 51	主管校	仙台電波工業高等専門学校
		優勝	鶴岡
		2位 3位	宮城 福島

回	年度	順位	
14	昭和 52	主管校	鶴岡工業高等専門学校
		優勝	鶴岡
		2位 3位	一関 八戸
15	昭和 53	主管校	八戸工業高等専門学校
		優勝	鶴岡
		2位 3位	秋田 福島
16	昭和 54	主管校	宮城工業高等専門学校
		優勝	鶴岡
		2位 3位	秋田 宮城
17	昭和 55	主管校	鶴岡工業高等専門学校
		優勝	福島
		2位 3位	鶴岡 秋田
18	昭和 56	主管校	秋田工業高等専門学校
		優勝	秋田
		2位 3位	鶴岡 福島
19	昭和 57	主管校	一関工業高等専門学校
		優勝	鶴岡
		2位 3位	福島 仙台電波
20	昭和 58	主管校	八戸工業高等専門学校
		優勝	福島
		2位 3位	八戸 鶴岡
21	昭和 59	主管校	福島工業高等専門学校
		優勝	福島
		2位 3位	鶴岡 秋田
22	昭和 60	主管校	鶴岡工業高等専門学校
		優勝	八戸
		2位 3位	宮城 福島
23	昭和 61	主管校	宮城工業高等専門学校
		優勝	宮城
		2位 3位	福島 八戸
24	昭和 62	主管校	一関工業高等専門学校
		優勝	福島
		2位 3位	八戸 宮城
25	昭和 63	主管校	八戸工業高等専門学校
		優勝	福島
		2位 3位	秋田 八戸
26	平成 元年	主管校	鶴岡工業高等専門学校
		優勝	福島
		2位 3位	鶴岡 秋田

回	年度	順位	
27	平成 2	主管校	秋田工業高等専門学校
		優勝	秋 田
		2位 3位	福 島 鶴 岡
28	平成 3	主管校	仙台電波工業高等専門学校
		優勝	福 島
		2位 3位	宮 城 秋 田
29	平成 4	主管校	福島工業高等専門学校
		優勝	鶴 岡
		2位 3位	福 島 一 関
30	平成 5	主管校	宮城工業高等専門学校
		優勝	鶴 岡
		2位 3位	福 島 宮 城
31	平成 6	主管校	一関工業高等専門学校
		優勝	福 島
		2位 3位	鶴 岡 宮 城
32	平成 7	主管校	秋田工業高等専門学校
		優勝	鶴 岡
		2位 3位	福 島 秋 田
33	平成 8	主管校	宮城工業高等専門学校
		優勝	福 島
		2位 3位	鶴 岡 八 戸
34	平成 9	主管校	鶴岡工業高等専門学校
		優勝	鶴 岡
		2位 3位	福 島 秋 田
35	平成 10	主管校	福島工業高等専門学校
		優勝	福 島
		2位 3位	鶴 岡 秋 田
36	平成 11	主管校	八戸工業高等専門学校
		優勝	福 島
		2位 3位	鶴 岡 八 戸
37	平成 12	主管校	仙台電波工業高等専門学校
		優勝	福 島
		2位 3位	鶴 岡 秋 田
38	平成 13	主管校	一関工業高等専門学校
		優勝	鶴 岡
		2位 3位	福 島 八 戸
39	平成 14	主管校	秋田工業高等専門学校
		優勝	鶴 岡
		2位 3位	福 島 秋 田

回	年度	順位	
39	平成 14	主管校	秋田工業高等専門学校
		優勝	鶴 岡
		2位 3位	福 島 秋 田
40	平成 15	主管校	鶴岡工業高等専門学校
		優勝	鶴 岡
		2位 3位	秋 田 福 島
41	平成 16	主管校	宮城工業高等専門学校
		優勝	秋 田
		2位 3位	鶴 岡 福 島
42	平成 17	主管校	福島工業高等専門学校
		優勝	秋 田
		2位 3位	仙台電波 福 島
43	平成 18	主管校	仙台電波工業高等専門学校
		優勝	秋 田
		2位 3位	宮 城 鶴 岡
44	平成 19	主管校	八戸工業高等専門学校
		優勝	秋 田
		2位 3位	鶴 岡 仙台電波
45	平成 20	主管校	一関工業高等専門学校
		優勝	秋 田
		2位 3位	仙台電波 八 戸
46	平成 21	主管校	秋田工業高等専門学校
		優勝	秋 田
		2位 3位	仙台電波 福 島
47	平成 22	主管校	鶴岡工業高等専門学校
		優勝	仙台名取
		2位 3位	鶴 岡 秋 田
48	平成 23	主管校	仙台高等専門学校 名取キャンパス
		優勝	仙台広瀬
		2位 3位	秋 田 仙台名取
49	平成 24	主管校	福島工業高等専門学校
		優勝	仙台名取
		2位 3位	鶴 岡 仙台広瀬
50	平成 25	主管校	仙台高等専門学校 広瀬キャンパス
		優勝	鶴 岡
		2位 3位	仙台名取 仙台広瀬
51	平成 26	主管校	八戸工業高等専門学校
		優勝	仙台名取
		2位 3位	鶴 岡 仙台広瀬

回	年度	順位	
52	平成 27	主管校	一関工業高等専門学校
		男子優勝	仙台名取
		2位	仙台広瀬
		3位	鶴岡
		女子優勝	一関
2位	八戸		
3位	仙台広瀬		
53	平成 28	主管校	秋田工業高等専門学校
		男子優勝	仙台名取
		2位	鶴岡
		3位	仙台広瀬
		女子優勝	仙台広瀬
2位	八戸		
3位	仙台名取		

**第54回東北地区高等専門学校体育大会  
剣道競技 競技役員**

<b>総務委員長</b>	内海 康雄
<b>委 員</b>	関場 千里, 林 文香, 渋谷 智恵美, 国分 宏樹, 渡邊 幹博 山岡 靖明, 鈴木 三雄
<b>競技委員長</b>	濱西 伸治
<b>委 員</b>	渡邊 隆, 松原 正樹, 今野 一弥, 徳竹 亜紀子
<b>審 判 長</b>	遠藤 勝雄
<b>審 判 主 任</b>	
第一試合場	星 邦光
第二試合場	今野 和美
<b>審 判 員</b>	
第一試合場	相澤 榮治, 浅川 輝彦, 樋口 謙二, 菅井 市郎, 齋藤 敏幸, 加藤 明彦
第二試合場	小林 雅樹, 河岸 敏郎, 菊地 道夫, 三浦 満, 遠藤 近志, 山川 良範
<b>医 務 員</b>	大槻 澄子
<b>競技補助員</b>	仙台高等専門学校 名取キャンパス剣道部員 および OB 部員

## 第54回東北地区高等専門学校体育大会 剣道競技 競技要項

1. 主催 東北地区高等専門学校体育連盟
2. 競技開催校 仙台高等専門学校名取キャンパス
3. 後援 宮城県剣道連盟
4. 大会期日 平成29年7月1日(土)～2日(日)
5. 大会会場 宮城県武道館(仙台市太白区根岸町15-1)
6. 競技人員 (1) 団体戦
  - 【男子】1校1チーム、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手7名以内(出場選手5名)
  - 【女子】1校1チーム、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手5名以内(出場選手3名)
 (2) 個人戦
  - 【男子】1校7名以内(団体戦に申込んだ者に限る。)
  - 【女子】1校4名以内
7. 競技規則 (1) (一財)全日本剣道連盟の剣道試合・審判規則並びに試合・審判規則による。  
(2) 竹刀の基準は、高校生ならびに大学・一般の基準に従い、長さ、重さ、太さは下表のとおりとする。

	男子			女子		
	長さ	重さ	太さ	長さ	重さ	太さ
1～3年生	117 cm以下	480g 以上	26 mm以上	117 cm以下	420g 以上	25 mm以上
4, 5年生	120 cm以下	510g 以上	26 mm以上	120 cm以下	440g 以上	25 mm以上

8. 競技方法 (1) 【男子】団体戦
  - [ア] リーグ戦とする。
  - [イ] 競技は、5名による勝者数法で行う。
  - [ウ] 試合は、3本勝負とし、試合時間は4分とする。試合時間内に2本先取した者を勝ちとし、一方が1本を取り試合時間が終了した場合は、これを勝ちとする。
  - [エ] 試合時間内に勝敗が決定しない場合は、延長戦を行う。延長戦は2分1回だけとし、先取1本勝ちとする。延長戦で勝敗の決しない場合は、引き分けとする。
  - [オ] リーグ戦内のチームの勝敗の決定は、勝者数の多いチームを勝ちとする。勝者数が同じ場合は、総本数の多いチームを勝ちとし、総本数も同数の場合は、引き分けとする。
  - [カ] リーグ戦の順位決定は、勝ちを1点とし、引き分けに0.5点与え、点数の多いチームを上位とする。ただし、同点数の場合は、勝数の多いチームを上位とする。勝数が同数の場合は、勝者数の多いチームを上位とする。勝者数が同数の場合は、総本数の多いチームを上位とする。それでも順位が決定しない場合は、代表者戦を行う。代表者戦は1回だけとし、試合時間を4分1本勝負とする。延長戦は時間を区切らず、勝敗が決するまで行う。
  - [キ] オーダーの提出は、試合開始5分前又は前試合終了直後とし、選手7名以内より5名を選出する。なお、オーダーは、試合ごとに組替えしてもよい。ただし、所定の時間内にオーダーの提出がない場合は、前の試合と同じオーダーで試合しなければならない。

【女子】団体戦

[ア] リーグ戦とする。

[イ] 競技は、3名による勝者数法で行う。

[ウ] 試合は、3本勝負とし、試合時間は4分とする。試合時間内に2本先取した者を勝ちとし、一方が1本を取り試合時間が終了した場合は、これを勝ちとする。

[エ] 試合時間内に勝敗が決定しない場合は、延長戦を行う。延長戦は2分1回だけとし、先取1本勝ちとする。延長戦で勝敗の決しない場合は、引き分けとする。

[オ] リーグ戦内のチームの勝敗の決定は、勝者数の多いチームを勝ちとする。勝者数が同じ場合は、総本数の多いチームを勝ちとし、総本数も同数の場合は、引き分けとする。

[カ] リーグ戦の順位決定は、勝ち点を1点とし、引き分けに0.5点与え、点数の多いチームを上位とする。勝数が同数の場合は、勝者数の多いチームを上位とする。勝者数が同数の場合は、総本数の多いチームを上位とする。それでも順位が決定しない場合は、代表者戦を行う。代表者戦は1回だけとし、試合時間を4分1本勝負とする。延長戦は時間を区切らず、勝敗が決するまで行う。

[キ] オーダーの提出は、試合開始5分前又は前試合終了直後とし、選手5名以内より3名を選出する。なお、オーダーは、試合ごとに組替してもよい。ただし、所定の時間内にオーダーの提出がない場合は、前の試合と同じオーダーで試合しなければならない。

(2) 個人戦

[ア] トーナメント戦とし、3位決定戦を行う。

[イ] 試合時間は4分3本勝負とする。延長戦は先取1本勝ちとし、時間を区切らず勝敗が決するまで行う。

[ウ] その他は団体戦に準ずる。

9. 参加申込 (1) 申込期限 平成29年5月25日(木)【必着とする】

(2) 申込先 〒981-1239 名取市愛島塩手字野田山48  
仙台高等専門学校名取キャンパス学生課内  
東北地区高等専門学校体育大会  
剣道競技実行委員会事務局  
TEL : 022-381-0266 FAX : 022-381-0267

10. 組合せ抽選 (1) 団体戦

競技実行委員会において、平成29年5月30日(火)に競技開催校の体育主任及び学生(学務)課の立会いで、競技開催校の学生が抽選を行う。

(2) 個人戦

①男子

競技実行委員会において、平成29年に5月30日(火)競技開催校の体育主任及び学生(学務)課の立会いで、競技開催校の学生がブロック毎に学校枠の抽選を行い、出場選手名簿は代表者会議の席上で提出する。

②女子

競技開催校が学校枠の組合せを作成し、出場選手名簿は代表者会議の席で提出する。

11. 代表者会議 (1) 日時 平成29年6月30日(金) 15:00～

(2) 会場 宮城県武道館第二研修室

12. 開閉会式 (1) 開会式 平成29年7月1日(土) 9:00～

(2) 閉会式 競技終了後

13. その他 (1) 竹刀の計量は、競技開始前に会場にて行うほか、必要に応じて行う。

(2) 選手の日印(赤白)は、各自で持参する。

- (3) 次の事項は特に留意すること。
- [ア] 選手は、中央の垂れに学校名及び姓を明記した布製の名札を必ずつける。
  - [イ] 不正用具（不正竹刀等）の使用のないように留意する。
  - [ウ] 面紐の長さ（結び目から約40cm以内）は厳守する。
- (4) 女子の組合せについては、前年度の実績（第1位・第2位・第3位）をふまえてシードを行う。

## 第54回東北地区高等専門学校体育大会 剣道競技 競技日程および連絡事項

### 競技日程

- 30日(金) 15:00～ 代表者会議(3階 第二研修室)
- 1日(土) 8:00～ 開場  
8:15～ 審判・監督会議(3階 第二研修室)  
9:00～ 開会式  
9:30～ 男子団体リーグ戦(7試合終了時に40分間の昼食)  
14:30頃～ 女子団体リーグ戦
- 2日(日) 8:00～ 開場  
8:15～ 審判・監督会議(3階 第二研修室)  
9:00～ 女子個人戦  
10:00頃～ 男子個人戦  
12:00頃～ 閉会式

### 大会時の開場時間

1・2日ともに**8:00**です。

\*選手・応援の方は2階入口からご入場ください。

\*外履きは入口で配布するビニール袋に入れて各自で保管してください。

### 更衣室

女子:3階 女子更衣室

男子:観客席(3階 男子更衣室は大会委員控室となります)

### 竹刀検量について

競技日の混雑を避けるため、大会前日の6月30日(金)**15:00**から**16:30**まで竹刀検量を行いますので、ご協力をお願いします。

7月1日(土)、2日(日)は**8:00**から**9:00**まで実施します。

### 練習時間について

練習場所は剣道場のみ。サブアリーナ等はありません。

30日(金) 13:00～16:30

\*次第適宜譲り合って練習してください。

1日(土) 8:00～8:45(男女ともに)

\*男子団体戦終了後、女子選手の練習時間を15分間程度設けます。

2日(日) 8:00～8:45(男女ともに)

\*女子個人戦終了後、男子選手の練習時間は設けませんのでご注意ください。

# 剣 道

## 【男子団体戦・リーグ戦】

	第1試合場 順 序											勝 数	勝 者 数	総 本 数	順 位
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
	第2試合場 順 序														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
A	一 関														
B	鶴 岡														
C	仙台名取														
D	八 戸														
E	福 島														
F	仙台広瀬														
G	秋 田														

第1位

第2位

第3位

# 剣 道

## 【女子団体戦・リーグ戦】

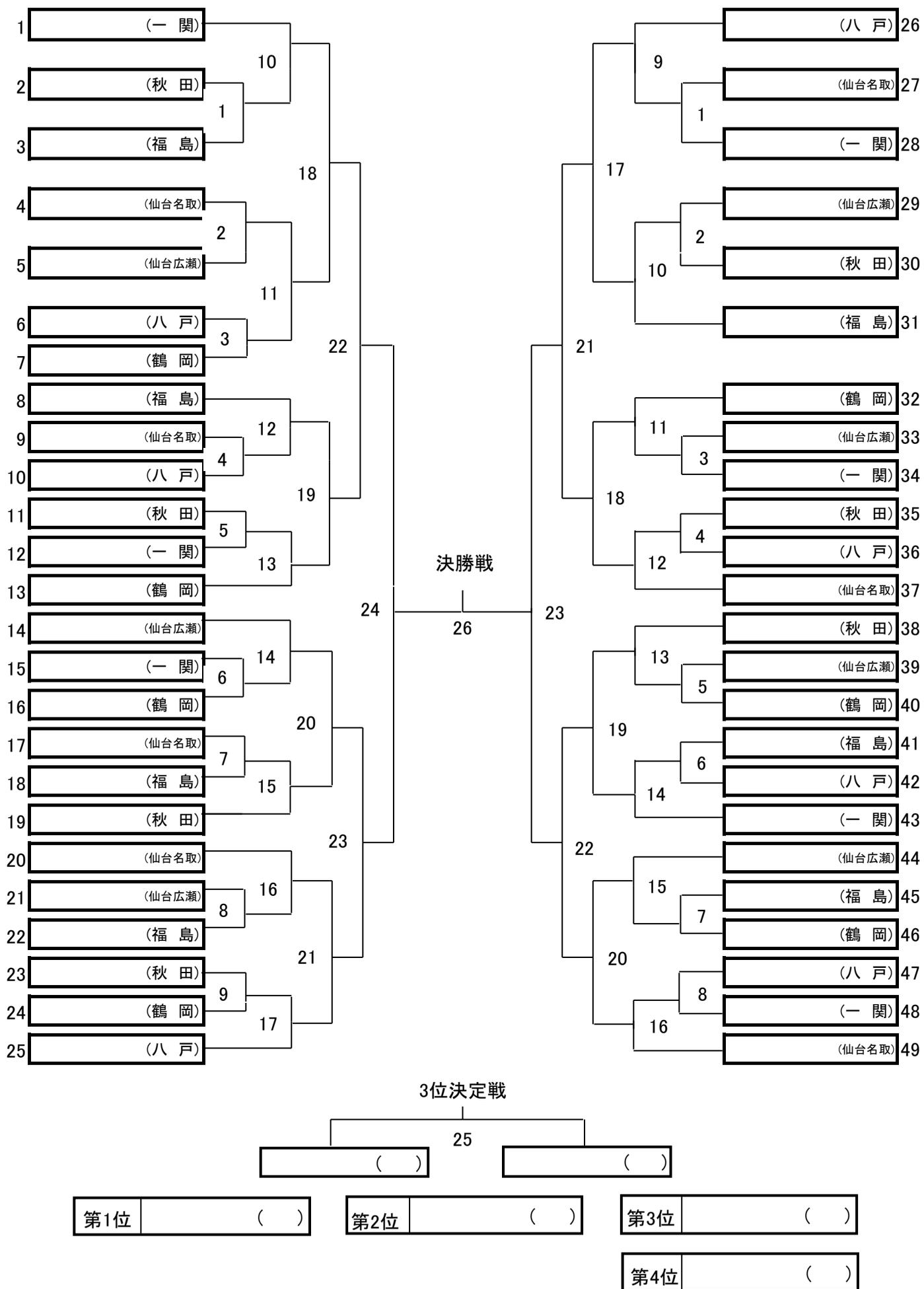
	第1試合場 順 序											勝 数	勝 者 数	総 本 数	順 位
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
	第2試合場 順 序														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
A	八 戸														
B	仙 台 名 取														
C	仙 台 広 瀬														
D	鶴 岡														
E	福 島														
F	一 関														
G	秋 田														

第1位

第2位

第3位

【男子個人戦】



【女子個人戦】

